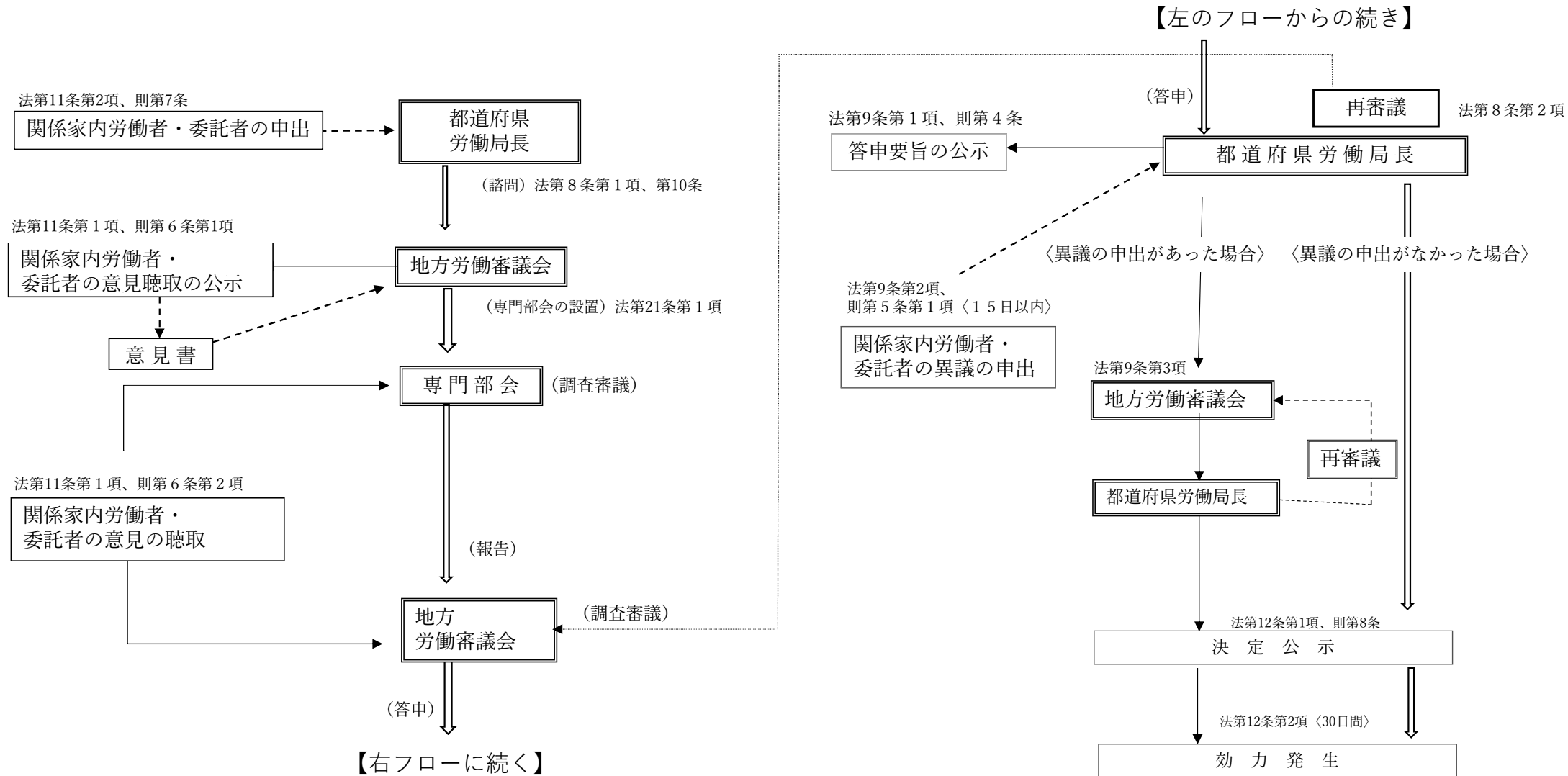


家内労働法に基づく 栃木県電気機械器具製造業最低工賃 の改正について

家内労働法に基づく最低工賃決定フロー



※「法」とは家内労働法を、「則」とは家内労働法施行規則を示す。

栃木県電気機械器具製造業最低工賃の概要について

1 適用する家内労働者および委託者の範囲

栃木県の区域内で電気機械器具製造業に係る業務に従事する家内労働者およびこれらの業務を委託する委託者

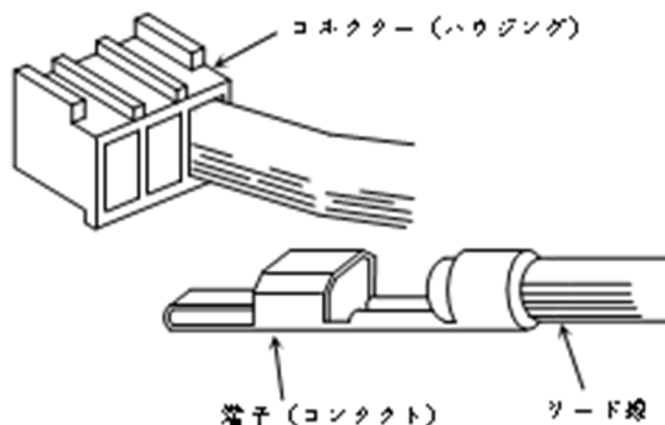
2 最低工賃額

次の表の品目欄、工程欄及び規格欄の区分に応じ、金額欄に掲げる金額。

品 目	工 程	規 格	金 額
コネクター	差し（電線の端末に取付けられた端子をコネクターに差し込むことをいう。）	リード線について行うもの	1ピンにつき51銭 46銭

効力発生の日 令和6年4月20日
令和3年4月20日

【部品解説図】



栃木県電気機械器具製造業最低工賃適用される委託者数・家内労働者数の推移 (平成19年～令和7年)

単位：人

区 分		平成19年	平成25年	平成28年	令和元年	令和5年	令和7年
電気機械器具製造業 (E28 E29 E30)	委託者数	46	40	30	29	26	22
	家内労働者数	731	505	346	366	292	170
上記のうち、 今般の改正諮問に該当する 委託者数・家内労働者数	委託者数	4	6	6	5	7	3
	家内労働者数	36	61	46	40	36	17
(参考値) 栃木県	委託者数	153	171	141	101	119	96
	家内労働者数	2,066	1,554	1,406	1,155	1,104	708
(参考値) 全 国	委託者数	12,968	8,780	7,516	7,328	7,017	6,481
	家内労働者数	181,196	117,333	107,747	105,054	95,108	88,332

資料出所：各年の委託状況届、栃木県電気機械器具製造工賃実態調査結果等から集計

全国の電気機械器具製造業における最低工賃の状況について

都道府県	最低工賃名	工程	規格	最低工賃額	直近の発効日等
青森	電気機械器具製造業	コネクタ差し	1端子ごとに差すもの	28円45銭 23円88銭 ※1	令和5年5月1日 平成29年5月1日
			連続端子となっているもの	61円14銭 51円32銭 ※2	
宮城	電気機械器具製造業	コネクタ差し	シールド線について行うもの	61銭 53銭	令和7年6月27日 令和4年4月15日
			リード線について行うもの	47銭 41銭	
福島	電気機械器具製造業	コネクタ差し		36銭 32銭	令和5年5月1日 令和2年9月1日
茨城	電気機械器具製造業	コネクタ差し		55銭 48銭	令和7年9月1日 令和4年11月1日
栃木	電気機械器具製造業	コネクタ差し	リード線について行うもの	51銭 46銭	令和6年4月20日 令和3年4月20日
群馬	電気機械器具製造業	コネクタ差し	2ピン以上10ピン以下のもの	61銭 58銭	令和7年7月17日 平成25年5月15日
東京	電気機械器具製造業	コネクタ差し		91銭 83銭	令和7年8月2日 令和4年12月24日
神奈川	電気機械器具製造業	コネクタ差し	リード線について行うもの	58銭	平成30年4月26日
			1しんのシールド線について行うもの	63銭	
			2しんのシールド線について行うもの	66銭	
富山	電気機械器具製造業	コネクタ差し		30銭	令和5年4月28日
山梨	電気機械器具製造業	コネクタ差し		56銭 47銭	令和5年4月22日 平成29年5月5日
※1については100端子に対するもの。※2については100回行った場合のもの。					

栃木県最低賃金の推移について（平成19年～令和7年）

最低賃金の種類	新設発効日		平成19年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	令和元年	2年	3年	4年	5年	6年	7年
栃木県最低賃金	47. 5. 15	時間額	671	705	718	733	751	775	800	826	853	854	882	913	954	1,004	1,068
		引上げ額	14	5	13	15	18	24	25	26	27	1	28	31	41	50	64
		改定率(%)	2.13	0.71	1.84	2.09	2.46	3.20	3.23	3.25	3.27	0.12	3.28	3.51	4.49	5.24	6.37

※引上げ額及び改正率は前年と比較したもの。なお、平成20年から平成23年の記載を省略している。

※前回最低工賃の改正発効を行った令和5年と令和7年の栃木県最低賃金を比較すると114円（11.95%↑）高くなっている。

栃木県電気機械器具製造業最低賃金の推移について（平成19年～令和7年）

最低賃金の種類	新設発効日		平成19年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	令和元年	2年	3年	4年	5年	6年	7年
栃木県電子部品・デバイス・電子回路、電気機械器具、情報通信機械器具製造業	63. 12. 21	時間額	768	799	809	822	836	851	869	889	910	913	940	971	1,008	1,056	1,105
		引上げ額	12	6	10	13	14	15	18	20	21	3	27	31	37	48	49
		改定率(%)	1.59	0.76	1.25	1.61	1.70	1.79	2.12	2.30	2.36	0.33	2.96	3.30	3.81	4.76	4.64

※引上げ額及び改正率は前年と比較したもの。なお、平成20年から平成23年の記載を省略している。

※前回最低工賃の改正発効を行った令和5年と令和7年の栃木県電気機械器具製造業最低賃金を比較すると97円（9.62%↑）高くなっている。

家 内 労 働 法 （抄）

（目的）

第一条 この法律は、工賃の最低額、安全及び衛生その他家内労働者に関する必要な事項を定めて、家内労働者の労働条件の向上を図り、もつて家内労働者の生活の安定に資することを目的とする。

2 この法律で定める家内労働者の労働条件の基準は最低のものであるから、委託者及び家内労働者は、この基準を理由として労働条件を低下させてはならないことはもとより、その向上を図るように努めなければならない。

（最低工賃）

第八条 厚生労働大臣又は都道府県労働局長は、一定の地域内において一定の業務に従事する工賃の低廉な家内労働者の労働条件の改善を図るため必要があると認めるときは、労働政策審議会又は都道府県労働局に置かれる政令で定める審議会（以下「審議会」と総称する。）の調査審議を求め、その意見を聴いて、当該業務に従事する家内労働者及びこれに委託をする委託者に適用される最低工賃を決定することができる。

（最低工賃の改正等）

第十条 厚生労働大臣又は都道府県労働局長は、最低工賃について必要があると認めるおきは、その決定の例により、その改正又は廃止の決定をすることができる。

（最低工賃の決定等に関する関係家内労働者又は関係委託者の意見の聴取等）

第十一条 審議会は、最低工賃の決定又はその改正若しくは廃止の決定について調査審議を行なう場合には、厚生労働省令で定めるところにより、関係家内労働者及び関係委託者の意見をきくものとする。

2 家内労働者又は委託者の全部又は一部を代表する者は、厚生労働省令で定めるところにより、厚生労働大臣又は都道府県労働局長に対し、当該家内労働者若しくは委託者に適用される最低工賃の決定又は当該家内労働者若しくは委託者に現に適用されている最低工賃の改正若しくは廃止の決定をするよう申し出ることができる。

3 厚生労働大臣又は都道府県労働局長は、前項の規定による申出があつた場合において必要があると認めるときは、その申出について審議会に意見を求めるものとする。

家 内 労 働 法 （抄）

（最低工賃額等）

第十三条 最低工賃は、当該最低工賃に係る一定の地域と同一の地域内において同一又は類似の業務に従事する労働者に適用される最低賃金（最低賃金法（昭和三十四年法律第百三十七号）の規定による最低賃金をいう。以下同じ。）（当該同一の地域内において同一又は類似の業務に従事する労働者に適用される最低賃金が決定されていない場合には、当該労働者の賃金（労働基準法第十一条に規定する賃金をいう。））との均衡を考慮して定められなければならない。

（最低工賃の効力）

第十四条 委託者は、最低工賃の適用を受ける家内労働者に対し、その最低工賃額以上の工賃を支払わなければならない。

（専門部会等）

第二十一条 審議会は、最低工賃の決定又はその改正の決定について調査審議を求められたときは、専門部会を置かなければならない。

2 前項の専門部会は、政令で定めるところにより、関係家内労働者を代表する委員、関係委託者を代表する委員及び公益を代表する委員各同数をもつて組織する。

栃木県の最低工賃

栃木県衣服製造業最低工賃

【効力発生の日 令和7年4月21日】

1 適用する家内労働者および委託者の範囲

栃木県の区域内で男子既製洋服製造業、婦人・子供既製洋服製造業に係るまとの業務に従事する家内労働者およびこれらの業務を委託する委託者

2 最低工賃額

次の表の品目欄、工程欄及び規格欄の区分に応じ、金額欄に掲げる金額。ただし、金額欄の()内の長さは、1枚分の標準的な作業を行う長さであるが、この長さ以外の場合は、1cm単位で換算した額とする。1cm未満の長さは切上げ、1円未満の金額は四捨五入とする。

品目	工 程	規 格	金 額
男子既製洋服	そで付け裏まつり	針目が3cm間隔に9針以上	1枚(60cm×2)につき 202円
	そで口裏まつり	針目が3cm間隔に9針以上	1枚(32cm×2)につき 83円
	ボタン付け	中ボタン(4つ穴)糸足つき 根巻き3回以上	1個につき 22円
		小ボタン(4つ穴)根巻きなし	1個につき 12円
	肩裏まつり	針目が3cm間隔に9針以上	1枚(17cm×2)につき 41円
	上襟付けまつり	針目が3cm間隔に6針以上	1枚(30cm)につき 54円
	下襟からげまつり	針目が3cm間隔に6針以上	1枚(10cm)につき 51円
	見返し7mm星入れ	針目が3cm間隔に5針以上	1枚につき 48円
	見返し奥星入れ	針目が3cm間隔に4針以上	1枚(70cm×2)につき 118円
	見返し7mm星入れ	針目が3cm間隔に4針以上	1枚(45cm×2)につき 86円
	背すそまつり	針目が3cm間隔に6針以上	1枚(20cm×2)につき 62円
	背裏鎖止め	鎖糸ループの長さが1cm	1枚につき 15円
	すそ裏まつり	針目が3cm間隔に5針以上	1枚につき 55円
	けそ裏の一部分について行うものに限る。		
	パンツまつり	針目が3cm間隔に6針以上	1枚につき 28円
	パンツ止め	2本糸で×印しつけ止め	1か所につき 10円
	アウトポケット裏まつり	針目が3cm間隔に6針以上	1枚につき 20円
	糸くず取り及び仕上げ		1枚につき 63円
ズボン	腰裏かんぬき止め	12か所	1本につき 44円
	天ぐまつり及び前立てまつり	針目が3cm間隔に6針以上	1本につき 25円
	小ボタン、糸足つき		1個につき 20円
	根巻き3回以上		1個につき 20円
	糸くず取り及び仕上げ		1本につき 31円

品目	工 程	規 格	金 額
婦人・子供既製洋服	見返し端千鳥掛け	針目が3cm間隔に5針以上	1か所につき 16円
	見返し裏まつり	針目が3cm間隔に4針以上	10cmにつき 16円
	見返し星入れ	針目が3cm間隔に3針以上	10cmにつき 18円
	そで付け裏まつり	針目が3cm間隔に7針以上	10cmにつき 24円
	そで口裏まつり	針目が3cm間隔に7針以上	10cmにつき 21円
	すそまつり	針目が3cm間隔に4針以上	20cmにつき 19円
	スナップ付け	1cm型	1組につき 23円
	かぎホック付け	ウエスト用	1組につき 32円
		ウエスト用以外、小、2つ穴	1組につき 23円
	ボタン付け	18mm以下、2つ穴、糸足つき、 根巻き3回以上	1個につき 14円
		20mm以上、4つ穴、糸足つき、 根巻き3回以上	1個につき 16円
	鎖糸ループ付け	鎖糸ループ長さ2cm以上	1か所につき 14円
	肩パット付け	2個1組	1組につき 40円
	×印しつけ止め		1か所につき 11円
	ウエスト裏まつり	針目が3cm間隔に7針以上	20cmにつき 23円
	バックル付け		1個につき 16円
	糸くず取り		1着につき 23円

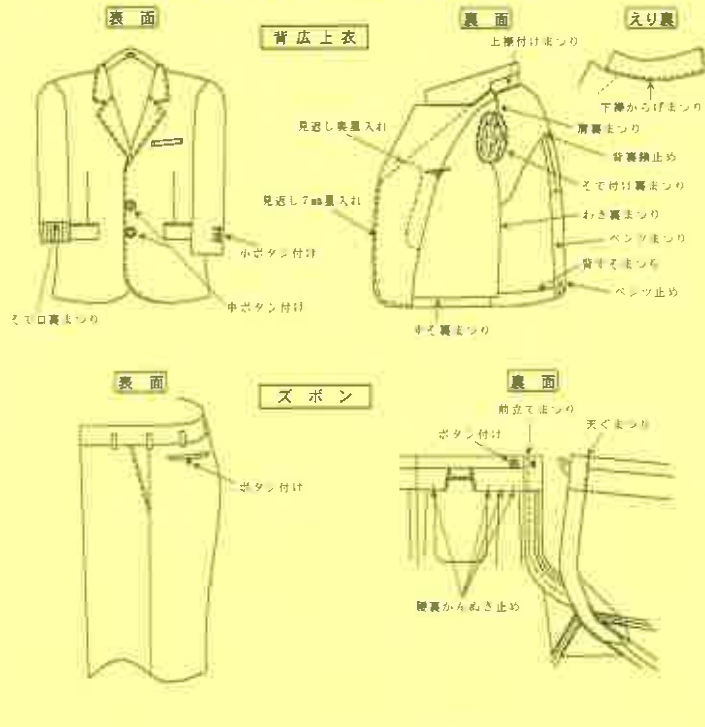
婦人・子供既製洋服のまとの業務工程解説図

ワンピース

スカート



男子既製洋服のまとの業務工程解説図



栃木県電気機械器具製造業最低工賃

【効力発生の日 令和6年4月20日】

電気機械器具製造業の業務工程解説図

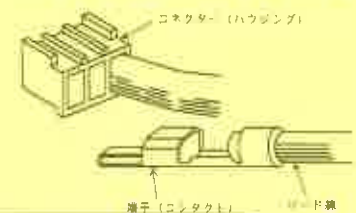
1 適用する家内労働者および委託者の範囲

栃木県の区域内で電気機械器具製造業に係る業務に従事する家内労働者およびこれらの業務を委託する委託者

2 最低工賃額

次の表の品目欄、工程欄及び規格欄の区分に応じ、金額欄に掲げる金額。

品 目	工 程	規 格	金 額
コネクタ	差し(電線の端末に取付けられた端子をコネクタに差し込むことをいう。)	リード線について行うもの	1ピンにつき 51銭



詳しくは、栃木労働局 賃金室 TEL 028-634-9109 又は最寄りの労働基準監督署にお問い合わせください。

宇都宮労働基準監督署 TEL 028-633-4251
 栃木労働基準監督署 TEL 0282-24-7766
 大田原労働基準監督署 TEL 0287-22-2279
 真岡労働基準監督署 TEL 0285-82-4443

足利労働基準監督署 TEL 0284-41-1188
 鹿沼労働基準監督署 TEL 0289-64-3215
 日光労働基準監督署 TEL 0288-22-0273